

日本心血管理学療法学会「COVID-19 関連情報特別チーム」
海外の専門情報

No.53

| | |
|-------------------------------|--|
| 調査者 | 山本 周平、井澤 和夫、加藤 倫卓 |
| 情報ソースの刊行日 | 2020年5月19日 |
| 情報ソースの調査日 | 2020年5月20日 |
| 日本理学療法士学会 HP に公開された日 | 2020年5月25日 |
| 日本語タイトル | Covid-19 パンデミックと急性心筋梗塞の発生率 |
| 情報ソース | The Covid-19 Pandemic and the Incidence of Acute Myocardial Infarction. N Engl J Med. 2020 May 19. |
| 情報のカテゴリー | 心疾患全般 |
| 発信地域 | 北アメリカ (米国) |
| DOI | 10.1056/NEJMc2015630 |
| URL | https://www.nejm.org/doi/full/10.1056/NEJMc2015630?source=nejmtwitter&medium=organic-social |
| 要約 | <ul style="list-style-type: none"> カリフォルニア州北部沿岸における急性心筋梗塞 (acute myocardial infarction : AMI) 発生率について、2020年1月1日～3月3日間 (パンデミック前期間) と2020年3月4日～4月14日間 (Covid-19 パンデミック期間) の間で比較された。また、患者背景因子、入院時血行動態等は、2019年1月1日～4月15日間 (前年度対応期間) でも比較された。 Covid-19 パンデミック期間の AMI の週間発生率は、パンデミック前期間と比較して48%減少した。 パンデミック前期間の AMI 発生数は1051件 (発生率: 10万人-週あたり4.1件)、一方で Covid-19 パンデミック期間中である2020年4月8日～4月14日の AMI 発生数は61件 (発生率: 10万人-週あたり2.1件) であった。 AMI の減少は、非 ST 上昇型心筋梗塞および ST 上昇型心筋梗塞患者でも同様であった。 パンデミック前期間、Covid-19 パンデミック期間、および前年度対応期間の3つの期間における患者背景因子、入院時血行動態 (バイタルサインなど)、トロポニン I 値の入院時と最高値、併存疾患の割合等は、類似していた。 |
| 最も注目するポイント 理学療法にどのように役立つか? | <ul style="list-style-type: none"> Covid-19 パンデミックが発生した2020年3月4日以降、AMI 発生率は減少した。 従来の季節変動に基づき予想される AMI 発生率よりも減少した。 |